



PRESS RELEASE

2023年11月30日
日本ミシュランタイヤ株式会社

日本ミシュランタイヤ 国内市販用タイヤの価格引き上げについて

「すべてを持続可能に」を企業ビジョンとするミシュランの日本法人である日本ミシュランタイヤ株式会社（本社：群馬県太田市、代表取締役社長：須藤 元）は、ミシュラン、BF グッドリッチ、カムソ各ブランドの国内市販用タイヤのメーカー出荷価格を改定します。

弊社では生産性の向上と販売や物流におけるコスト削減に努めてまいりました。しかしながら、製造にかかるエネルギー価格をはじめ、人件費や原材料価格の上昇が依然として製造費に大きな影響を与えています。それに対し自社の企業努力のみでこれを吸収することは困難な状況と判断し、今回の価格改定を決定しました。

対象商品と値上げ率、および値上げ時期は下記の通りです。

- 値上げ率 6%～10% ※商品により改定率が異なります。
- 対象商品
 - 国内乗用車、ライトトラック、二輪車用市販タイヤ（夏・冬）
 - 国内トラック、バス用市販タイヤ（夏）
 - 国内鉱山・建設車両、産業車両、農業機械用市販タイヤ（夏・冬）※チューブ・フラップ含む
- 値上げ時期 2024年2月1日（木）



【すべてを持続可能に】

ミシュランは「すべてを持続可能に」という企業ビジョンのもと、人（People）、地球（Planet）、利益（Profit）三方良しの理想を叶え、2050年までに100%持続可能なタイヤを製造することを約束しています。大西洋で帆船による海上輸送の推進、東南アジアの天然ゴム栽培および森林保全の最適化、自動車産業の電動化への貢献など、グローバルに脱炭素への取り組みを進めています。ミシュランのサステナビリティ経営強化に向けたコミットメントは、以下をご参照ください。

2050年のビジョン：

<https://news.michelin.co.jp/articles/michelin-tires-will-be-100-sustainable-in-2050>

2030年に向けた戦略：

<https://news.michelin.co.jp/articles/make-everything-sustainable-michelin-announces-strategy-to-2030>

SDGsへの貢献：

<https://www.michelin.co.jp/csr>

【ミシュランについて】

ミシュランは、フランス クレルモン＝フェランに本社を置くモビリティの世界的なリーダーです。13万2,200人以上の従業員を擁し、175カ国で持続可能なモビリティの実現のため、お客様にとって最適なタイヤ、サービス、ソリューションを提供しています。67製造拠点で、約1億6,700万本のタイヤを製造（2022年実績）するとともに、デジタルサービス、旅行ガイド、ホテル・レストランガイド、地図など、皆様のモビリティをユニークで充実した体験にするお手伝いや、多様な産業に提供するハイテク素材を開発しています。詳しくは www.michelin.com をご参照ください。